

弥富市事務事業評価シート 平成29年度実施事業対象

No.	30	4	事務事業名	障がい福祉事務	細事務事業名	地域生活支援事業	公的関与	1	シート作成日	平成30年6月25日					
課名	福祉課		グループ	障害福祉	担当課長名	山下 正己	シート作成者名	岡田 絵理子							
事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 整備事業		<input type="radio"/> 5 施設の管理運営		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託					
	<input type="radio"/> 2 施設の建設		<input type="radio"/> 4 経常的事務事業					<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等					
総合計画	政策目標	3 健やかでやさしいやとみ			実施計画	事業の開始・終了									
	施策項目	障がい者支援の充実			<input checked="" type="radio"/> 1 該当	昭和	年度	～	平成	年度	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし				
	主要施策	自立支援給付と地域生活支援事業の推進			<input type="radio"/> 2 非該当	根拠法令等									
個別計画				障害者総合支援法、弥富市障害者等日常生活用具給付等事業実施要綱、弥富市日中一時支援事業実施要綱ほか											
事業の目的	対象(誰を・何を)				意図(どういう状態にしたいのか)										
	障がい児・者				障がい児・者が、地域において自立した日常生活や社会生活を営むことができるように支援していきます。										
事業の内容	障がい児・者が自立した日常生活や社会生活を営むことができるよう各種サービスを提供します。														
	【地域生活支援事業】 相談支援事業、コミュニケーション支援、日常生活用具給付等、移動入浴事業、日中一時支援事業、移動支援事業、身体障がい者自動車改造助成、身体障がい者自動車運転免許取得費助成事業など														
成果指標	①	指標名	障がい者福祉施策の充実に関する市民の満足度				②	指標名							
		指標設定の考え方	市民アンケート調査による数値			単位		評価点	指標設定の考え方				単位		
		平成 28 年度	平成 29 年度	平成 ※ 年度	目標平成 30 年度	平成 28 年度		平成 29 年度	平成 ※ 年度	目標平成 30 年度					
		実績	—	実績	0.15	目標		※	目標	0.12	実績		目標	※	目標
		目標	0.1	目標	0.11	目標		※	目標		目標		目標	※	目標
予算費目	会 計	一般会計			款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	1	社会福祉総務費		
直接事業費			平成 28 年度決算額			平成 29 年度決算額			平成 30 年度予算額						
	国・県支出金	18,112 千円		17,305 千円		32,610 千円									
	地方債														
	その他特定財源														
	一般財源	19,630 千円		23,923 千円		11,079 千円									
	計(A)	37,742 千円		41,228 千円		43,689 千円									
人件費(B)	正職員工数・経費	0.645 人		0.645 人		0.645 人									
		4,451 千円		4,451 千円		4,451 千円									
	臨時職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円								
全体事業費(A+B)	42,193 千円		45,679 千円		48,140 千円										

CHECK	チェック項目					一次評価		一次評価の説明		二次評価					
	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は少ない。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	障害者総合支援法に規定された市町村が行う事業であり、地域の特性にあった様々な事業を市町村の裁量で実施することができることから、欠かせない事業です。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性がない。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
		4. 住民ニーズの低下がみられる。または、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	障がい者のノーマライゼーションを目指し、地域で生活するために地域生活支援事業は必要不可欠であり、ニーズにも対応しています。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っている。					<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている		どの事業もニーズは増加傾向にあり、障がい児者からは大変喜ばれており、目標は概ね達成しています。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている			
2. 目標設定に対して成果があまり上がっていない。					<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない						
3. 目標設定に対して概ね目標を達成している。					<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している						
4. 目標設定に対して十分に目標を達成している。					<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している						
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	障害者総合支援法に基づき市町村が実施しなければならない事業であり、需要も高く、今後、より充実した事業を展開していきます。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input checked="" type="radio"/>	はい	<input type="radio"/>	いいえ		<input checked="" type="radio"/>	はい	<input type="radio"/>	いいえ	
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	
ACTION	一次評価					二次評価									
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 3	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 3	総合評価 A				
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等						
	当面の課題	地域生活支援事業者実地指導要綱が未整備のため、不適格な事業所や不適正な請求も受け入れてしまう危険があります。しかし、実地指導要綱については、要綱を整備しても、現在の職員体制では事務を遂行することは困難と考えられます。					二次評価での指摘事項(部長の総括意見)								
	課題解決のための改善計画	市町村の裁量で実施できる地域生活支援事業について、国制度との整合性や他市の状況も把握しながら、各事業の追加・変更等について、調査・検討を行います。また、地域生活支援事業者実地指導要綱の整備に向けても調査・検討を図ります。					心身障がい児者の方への日常生活や社会生活支援として、様々な施策を講じていますが、ニーズを把握し、今後も適切な支援に努める必要があります。								
備考															